

市道加茂インター線地質調査業務 特記仕様書

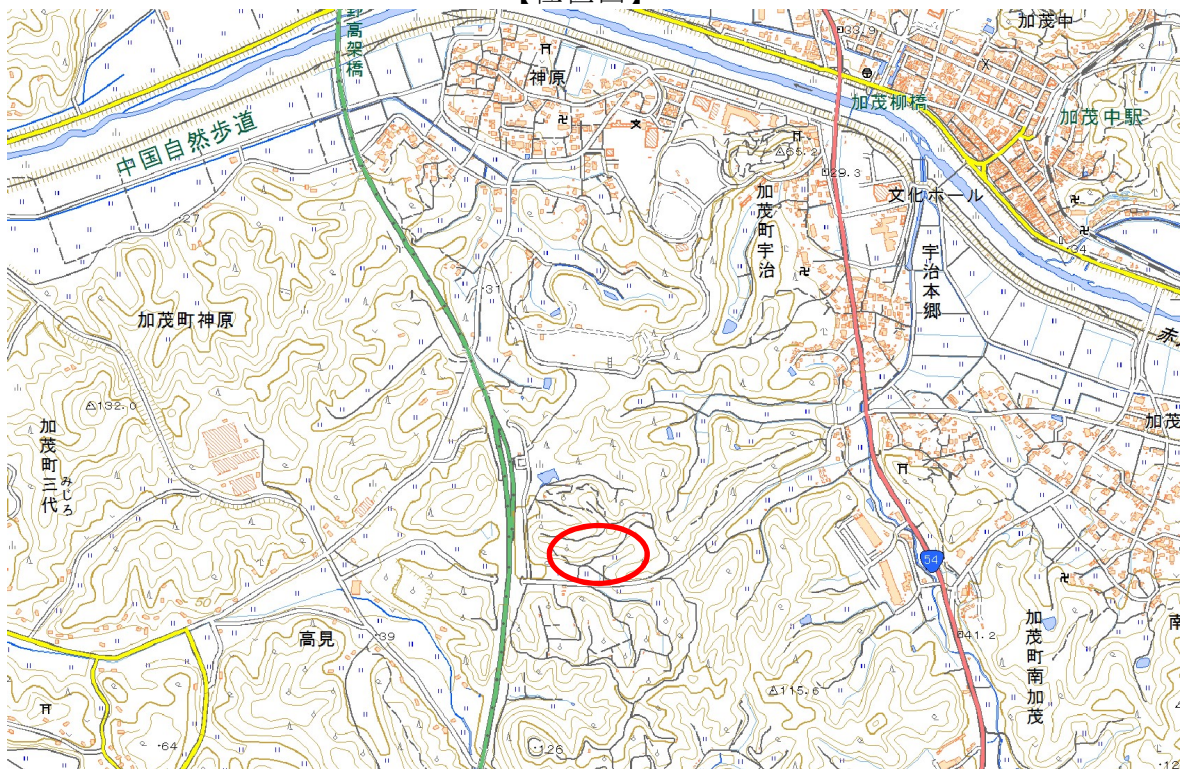
1. 業務名称

市道加茂インター線地質調査業務

2. 業務場所

島根県雲南市加茂町三代 地内

【位置図】



3. 業務の目的

供用中の中国横断自動車道尾道松江線加茂バスストップ（加茂BS）に建設が予定されている（仮称）加茂BSスマートインターチェンジに接続する市道加茂インター線の盛土部において、地質調査、軟弱地盤技術解析を行うものである。

また、スマートインターチェンジ建設に係る盛土に対する不足土量が付近の山林で確保できるか検討するために横断測量を実施する。

4. 業務の内容

4.1 土質ボーリング（ノンコアボーリング）

軟弱地盤技術解析に必要な地盤状況を把握するため、サンプリング及び標準貫入試験を併用しボーリングを実施する。ボーリングはノンコアボーリングとする。調査位置、調査深度等、

仕様の詳細については、監督職員と協議の上決定するものとする。

4.2 サンプルング

サンプルングは、室内力学試験に供する試料を、乱れの少ない状態で採取することを目的に行う。試料採取はシンウォールサンプルングにより行うものとするが、これにより難しい場合には監督職員と協議の上決定するものとする。また、試料採取の深度については、監督職員と協議の上決定するものとする。

4.3 標準貫入試験

標準貫入試験は、地盤の硬軟や締まり具合の判定、及び土層構成を把握するための試料を採取することを目的とする。試験は、サンプルング深度を除き原則として1 mごとに実施するものとする。

4.4 室内土質試験

現地地盤の土質特性を把握することを目的に、採取した試料を用いて土質試験を行う。土質試験内容は下記を予定しているが、詳細については監督職員と協議の上決定するものとする。

- 1) 土粒子の密度試験
- 2) 土の含水比試験
- 3) 土の粒度試験（ふるい及び沈降分析）
- 4) 土の液性限界試験
- 5) 土の塑性限界試験
- 6) 土の湿潤密度試験
- 7) 土の一軸圧縮強度試験
- 8) 土の圧密試験（段階载荷）

4.5 解析等調査

解析等調査業務は、調査地周辺に関する既存資料の収集及び現地調査を実施し、土質調査で得られた資料を基に、地質断面図を作成するとともに地質・土質に関する総合的な解析とりまとめを行うものとする。

4.6 軟弱地盤技術解析

軟弱地盤技術解析は、軟弱地盤上の盛土を施工するにあたり、地質調査で得られた資料を基に、盛土工事に伴う周辺地盤への影響等について、現況軟弱地盤の解析、検討対策工法の選定、対策後地盤解析、最適工法の決定を行うものである。業務内容は下記を予定しているが、詳細については現地状況や道路計画・設計仕様等を踏まえた上で監督職員と協議の上決定するものとする。

- 1) 解析計画
- 2) 現地踏査
- 3) 現況地盤解析（地盤圧密、地盤変形）：2 断面
- 4) 検討対策工法の選定
- 5) 対策後地盤解析（地盤圧密、地盤変形）：2 断面
- 6) 最適工法の決定

4.7 路線測量（横断測量）

西日本高速道路㈱中国支社が施行した「松江自動車道加茂 BS スマートインターチェンジ測量設計（平成 31 年 2 月完了）」において実施した B ランプ及び E ランプの横断測量に対して、測量幅を追加して実施し、横断図を作成するものとする。

4.8 報告書作成

4.1～4.6において作成した資料や検討結果等についてとりまとめ、報告書を作成する。

4.9 照査

照査は、軟弱地盤技術解析について、検討項目毎に、基本的な方針、手法、解析及び評価結果について行うものとする。

4.10 打合せ

業務の主要な区切りにおいて、打合せを行うこととし、下記の回数を予定している。なお、業務着手時及び成果品納入時には、管理技術者が立ち会うものとする。

地質調査 3回

軟弱地盤技術解析 必要に応じて追加する。

5. 成果品

成果物は以下のとおりとする。また、採取した試料は、標本ビンに収め成果品として納品する。

紙媒体 1部

電子媒体 2部

● ボーリング調査内容（概算数量）

| Bor. No | 掘削 | 掘削内訳（m） | | | | | ボーリン グ 種別 | 標準貫入試験(回) | | | サンプリ ング TW(個) | 足場 仮設 湿地 | 給水 （箇所） | 調査 孔 閉塞 （箇所） | 現場内 小運搬 |
|---------|---------------|---------|-----|-------|--------|-----|-----------------|-----------|-----|-------|-------------------------|--------------------|------------|-----------------------|------------|
| | 延長 (m) | φ 66mm | | | φ 86mm | | | 粘性土 | 砂質土 | 礫混じり土 | | | | | |
| | | 粘性土 | 砂質土 | 礫混じり土 | 粘性土 | 砂質土 | | | | | | | | | |
| 1 | 7.0 | 1.0 | 1.0 | 2.0 | 2.0 | 1.0 | 土質 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 100m 以下 |
| 2 | 7.0 | 1.0 | 1.0 | 2.0 | 2.0 | 1.0 | 土質 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 100m 以下 |
| 計 | 14.0 | 2.0 | 2.0 | 4.0 | 4.0 | 2.0 | | 2 | 4 | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 | |

● 室内土質試験内容（概算数量）

| Bor. No | 土粒子の密度 | 含水比 | 粒 度 | 液性限界 | 塑性限界 | 湿潤密度 | 一軸圧縮 | 圧密 |
|---------|--------|-----|--------|------|------|------|------|----|
| | | | フルイ+沈降 | | | | | |
| 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 計 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |